

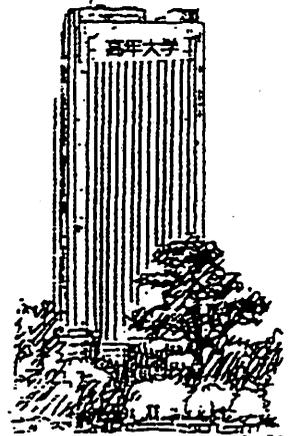
昭和こじょう会便り

名古屋市高年大学昭和鯨城会 平成8年10月発行 第5号

昭和こじょう会 行事予定

★★

10月10日(祝)	八事山歩き	9:30 興正寺
16日(木)	グランドゴルフ	13:30 高速道路下
19日(土)	楽しく歩こう会	13:00 地下鉄植田
11月 6日(木)	グランドゴルフ 大会	13:00 吹上野球場
13日(木)	第4回役員会	10:00 区役所
20日(木)	グランドゴルフ	13:30 高速道路下



高年大学鯨城学園

★★

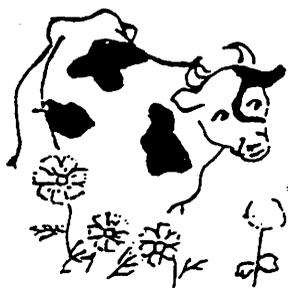
10月15日(木)	野外レクリエーション	10:00 名城公園
11月21日(木)	宇宙は大きい? 9期 青山 濟氏	10:00 学校講堂 (公開学習会)
27日(木)	文化祭 講堂行事	9:30 学校講堂
27~29日	文化祭 展示会	9:30 学校講堂、教室
29日	三味線 杵屋弥十介	10:00 学校講堂 (公開講座)
12月3~8日	学外展 (在学生)	10:00 地下鉄本陣ヤラー
10~15日	#	#

チャリティバザー：陶芸科（在校生と卒業生）の方々の作品ですが、昭和鯨城会の方々の作品も多数あります。

★★

10月22日(木)	吹上ホール(9:30~16:00)催し「いきいきライフ'96」の内。
30日(木)	市公会堂 (10:00~15:30)催し「名古屋高齢者の集い、はつらつなごやか祭り」の内。

# 見学



ヨーク見学会に  
参加して

6期文 人見春江

栄養価の高い飲むヨーグルト、ヨーク工場見学会の案内にどんな所かなと期待を持って出掛ける。昭和こじょう会の研修行事であるが、今回は35名の方々の参加を得、ヨークのバスで一路小牧工場へ。都市高速道で左右に展開する高層ビル郡を眺めながらその速さに感心しているうちに工場へ到着し早速見学となりました。

小じんまりした工場でヨークの作られる過程を説明してもらう。大きなタンクの中で調合され、栄養価の高い液状ヨーグルトが次々と製品として出て来る流れ作業、赤いマークのヨークの容器が箱詰めに行きながら様子を見ていても飽きない。そのあと生野菜ジュースの効用等々実演をかねて説明があり、ついでヨークの会長平野巳之助氏の「61才からの健康法」と題して講話を聞く。還暦を迎えた頃からの体力の衰えに不安を感じ、健康で長生きし周囲の人々に迷惑を掛けずに「安らかにきれいなお花畑を通って行きたい」という願いから、ある時は予防医学の学説に耳を傾け、又ある時は哲学書をひもとき、又各分野の健康書に目を通

して自分なりの「健康法」を確立して17年、日々努力している事を具体例をあげ、即ち「成人病の原因は血液の汚れから」と熱っぽく講話された。艶々しくてとても80才とは感じられない。さすが健康飲料の会長さんであると、そのエネルギッシュな動作に感心し、私達が求めている健康維持についてよい参考になりました。

昼食後はヨークのバスで「青柳ういろ」の見学をした。名古屋名物のういろ、お茶受けに載くもののその製造工程はなかなか知る機会が無かったが清潔、迅速、新鮮をモットーに機械化された製造工程を見学し、又創立118年の歴史を刻んだ「ういろ製造」の今昔を見てよい勉強になりました。

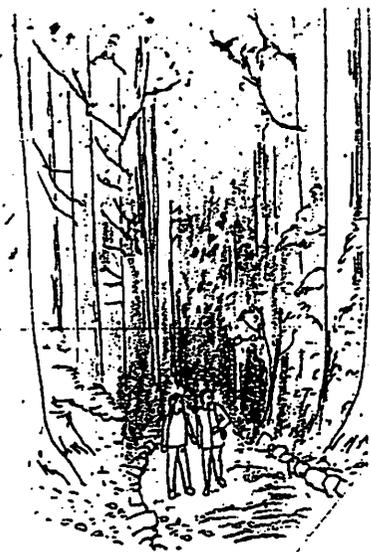
今回の研修は幸福の原点である健康について今一度考える有意義な一日でありました。



★★

## 母校の文化祭

今年は新校舎で初めて行なう文化祭です。杵屋弥十介氏の三味線の公開講座もありますから、皆さんお出掛け下さい。日時の予定は1頁にあります。



## 健康

楽しく歩こう会

「相生山緑地と  
自然観察コース」

8.9.21. 5期生 片岡五郎

台風17号の接近で雨は如何に？と心配をしていましたが、10時決行となり雨対策をして橋本さんに電話。

1時半集合地の野並駅改札口を出発した。他区からの参加者もあり約20名である。野並八剣社一鎌倉街道とまずは足慣らし、企画担当の幹事の方の心配りを嬉しく思いました。楽しく歩こう会の第1回は「姫街道」第2回の今回は「鎌倉街道」（鎌倉街道には武家と云う男性的な響きを感じます）と正に対称の妙と、巧みな選択に先ずは脱帽しました。

以下、梅野公園—千秋家の墓—相生山緑地—桜並木—徳林寺—葉書塔—双子池—管田神社—島田城址—島田バス停でした。途中でこの曇り空に鈴鹿山系（養老山系？）を遠望出来ました。

これで約1万歩弱で解散となり喫茶店へ。雨もバラバラで参加者全員が全コースを完歩しました。皆さんは小学校時代の遠足、故郷の山野を思い出して歩かれたことと思いました。

相生山緑地は野並、相生、山根の3

学区に跨がり、123ヘクタールで市内有数の広大な面積で良好な自然を残していると天白区史跡散策路の冊子に記しており、名古屋も捨てたものではないなと思いました。幹事の方と管田神社で茶菓の接待をして下さった坂野さんに改めてお礼申し上げます。

烏（カラス）が鳴かない日はあっても、新聞に高齢者の文字が乗らない日は無い今日この頃です。ムツカシイ事は抜きにして、高齢者が気楽に参加出来る「昭和鯨城会の行事」でありたいと願っています。

★★

### 役員会



●7月10日（区役所会議室）

- ・9月の研修会は9月25日にヨークの見学ときまつた。
- ・グランドゴルフはスティックを各人で持ち、高速道路下が適当に使えるので気楽に出来るようになる
- ・昭和区の福祉祭りに出演したりバザーを出すためには今から考えておいた方がよい。

●9月11日（区役所会議室）

- ・福祉祭りの記録写真を西田、矢崎さんが撮ったが大変好評でした。
- ・楽しく歩こう会に使う旗を伊藤秀雄さんが寄付して下さいだったので披露しました。
- ・区会に助成金が貰えるようになり石黒さんが学校に行って頂いて来ました。



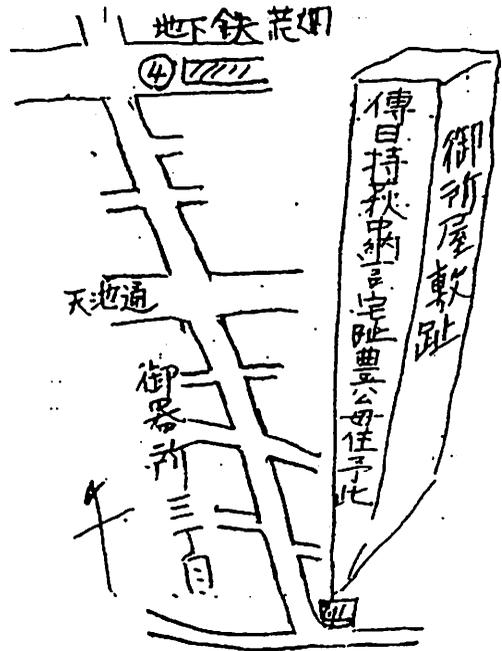
# 歴史

豊臣秀吉の母宅址  
8期陶 岩田 博

秀吉の母、大政所は従一位まで贈られていながらその素性ははっきりしない。

いつの頃から御器所の人だと言われ始めたか分からないが、天野信景の隨筆「塩尻」には「尾州愛智郡御器所村の人也」。また天保（1830~44）の藩撰「尾張志」は「この御器所村の古老伝

説に、太閤秀吉の母堂はこの御器所屋敷に住んで秀吉を生み、そこで御器所屋敷というようになった」と記している。（名古屋市教育委員会）



# 俳句 2期文化 鬼頭秀三

犬ふぐり孫の覚えし北斗星  
 くいとめし枝があげいる泣かせ風  
 山を来て末黒野村を近づける  
 乳房吸い蝶と遊べる瞳かな  
 音のない春の疾風絵馬反乱  
 初音する古希過ぐペンを研いでみる  
 一人居や物言いたげな金魚の目  
 万緑を溶かしてダム湖放水す  
 風からませ四つ目の垣のてっせん花  
 梅雨の蝶拓鉢という列長し

# 水 泳



## スイミング

4期生活A 田中美代子

4月の昭和鯨城会の総会の時、スイミングサークルの御案内を頂いた。眠っていた子が起こされたように、暫らく休んでいた水泳がやりたくなり植田のプールに出掛けた。3年振りの水の感触！ 胸がワクワクした。

名古屋市では4月から温水プールの老人の入場料（敬老手帳を持っている人）が無料となった。泳ぐのも地下鉄もバスも無料。全く有り難いことである。スイスイでもないが泳いでいるといやな事、気になる事も全て忘れ楽しくてたまらない。そしていつも目に浮かぶ光景がある。

台湾の基隆市で生まれ育った私だが女学校では毎年夏にクルベー浜で臨海教育を受けた。質実剛健が校訓なので黒の袖つき、そしてスカート付きの今思い出すと吹き出しそうな水着がきまりであった。卒業の年には2000mの遠泳をやらされた。落伍者救助の小舟が並び先生方の「オーエイ、オーエイ」

の掛け声で1列になってゆっくり平泳で進む。横は青々とした松林、遙か沖は港で大きな外国船が停泊している素晴らしい浜辺であった。あれから幾星霜！ あの浜辺は今も変わってないと思うが、私は6人の孫を持つ身となってしまった。

泳いだ後は鯨城の方々とティタイムであるが、これが又楽しい。鯨城の方は例え初対面でもすぐ話が通じ打ちつけてしまうから不思議だ。

私もいつまで泳げるか分からないが健康を維持し病院に掛からぬことが市への恩返しだと思っている。



★★

募集

この「昭和こじょう会便り」の記事を締切期限無しで募集しています。「私はこんな暮らしをしています」という事を700字以内にまとめて送って下さい。

柴田 武 (851-0296)  
昭和区檀溪通4-36

★★

## グランドゴルフ

- ◎スティックとボールは各人持ちとなりました。初めて参加する方のために、スティックとボールを6セット会で買いましたのでお貸し致しますから、初めての方も気楽にお出掛け下さい。
- ◎場所は高速道路下で行いますので、夏も暑くなく、小雨でも行なえます。



## ◎月例会の成績

月 日	参加 男 女 計	ベストスコア	ホールインワン
7月 3	10 4 14	柴田 武 22/27 = 49	人見春江 山本きぬ子
17	9 3 12	伊藤 弘 26/21 = 47 市野幸枝 28/19 = 47	伊藤 弘 山本きぬ子 市野幸枝
9月 4	13 6 19	橋本博行 19/26 = 45 山本保人 24/21 = 45	中田雅子 堀木千鶴子 橋本博行
18	9 6 15	沢木東秀 21/17 = 38	沢木東秀 春日井正幸 (2回)



★★

## 編集後記

原稿が集まらなくて難儀をしています。どんなことでも結構ですから、お送り下さい。

柴田 武、山本保人、磯村兼春  
浅野鎌三、成田登喜子。